『月とおひさま』10歳の誕生日を迎えて

利用者ご家族の皆様へ

　今年もまた新たな生命の息吹とともに、希望に満ち溢れる春がやってきました。

そして、私たち「月とおひさま」は10歳の誕生日を迎えることができました。

皆様のご理解とご協力とともに、私たちを見守り、支え、育てていただいたこの10年間に心より感謝いたします。何よりも多くの子どもたちとの出会いに感謝したいと思います。

　『子供たちが主役』を理念に掲げ、学校卒業後の長い人生を豊かで幸せに過ごせるために、何をしなければならないのか？本当に子供たちの「生きぬく力」をつけるためにはどのように支援、療育すべきか？を真摯に追い求めて突き進んできた10年だったと思います。

　そして、そんな私たちの思いに子供たちは確実に成長の一歩一歩を見せてくれました。その成長の一瞬に触れるたび、私たち自身が嬉しくて、時には涙した感動の日々に感謝せずにはいられません。

【行動指針】

①Ｗe start from yes 出来ない理由を考える前に、どんな困難にも挑戦し続けます。

②子供の可能性を諦めることなく信じ続け、可能性を否定したり、放棄することはありません。

③子供一人一人を誰よりも強く愛し、ともに成長しあう為の手間や労力、努力を惜しみません。

④あらゆる事象の決定基準に、自分たちの都合はありません。

10年の月日は経ちましたが、その思いや行動指針は全く変わることなく、そしてこれからも変わる事はありません。まだまだ頼りにならない素人集団の私たちです。不十分な点もあり、改めてこの行動指針を振りかえり、日々の活動を謙虚に見直し、わたしたちも子どもたちに負けないよう成長しなければならないと思っております。

　人それぞれが、時に誰かのおひさまになり、時には月となりお互いがお互いを支えあう、そんな関係であり続けたいと願いながら、これからの10年を改めてスタートさせていただきたいと思います。今後ともご支援の程、宜しくお願いいたします。

令和５年4月1日

月とおひさま　スタッフ一同